

# 大阪府レクリエーション協会

報告者

大阪府レクリエーション協会  
総括マネージャー／猪野 守

参加者

	50代以下	60代	70代以上	計
男性	0	12	3	15
女性	2	10	0	12

## 日程・会場

	内 容	日 時	会 場
第1回	アイスブレイキング	12月8日(土) 10:00~12:00	なみはやドーム
第2回	コミュニケーショントレーニング ホスピタリティートレーニング	12月8日(土) 13:00~15:00	
第3回	レク式体力チェック	12月8日(土) 15:00~17:00	
第4回	もしも……、を起こさない安全管理	12月15日(土) 10:00~12:00	
第5回	救急救命法	12月15日(土) 13:00~15:00	
第6回	スポーツ・レクリエーションの潜在能力の発見	1月12日(土) 13:00~15:00	
第7回	わがまちのスポーツ施設を学ぼう	1月12日(土) 15:00~17:00	
第8回	スマートスポーツを楽しもう	1月19日(土) 10:00~16:00	
第9回	スポーツインフラを把握しよう	1月26日(土) 10:00~16:00	
第10回	地域スポーツ・レクリエーション イベント企画・実現術	2月2日(土) 10:00~12:00	
第11回	スポーツ支援事業の企画制作①②	2月2日(土) 13:00~15:00	
第12回	企画内容プレゼン・審査会・修了式	2月10日(日) 13:00~17:00	

## レクリエーション初体験の参加者たち

(公財)大阪府レクリエーション協会は講座開催にあたって、協会ニュースやチラシを配布して参加者を募集したが少人数しか集まらなかった。そこで、一般新聞のシニアクラブ向け情報欄に告知を掲載したところ、多くの反響があった。

そういう経緯があり、今回の参加者は特定の組織に所属しているのではなく、広く一般の方が多かった。「スポーツ・レクリエーションが何かよくわからない」という意見も多く、参加者たちも最初は疑心暗鬼の様

子であった。参加者募集の案内を円滑にするためには、スポーツ・レクリエーションについてわかりやすく解説したガイドが必要だと感じた。

参加者は年齢も所属もまったくバラバラだったが、アイスブレイキングなどを重ねて実施したため、絆が深まり緊張がほぐれて、交流を深めることができた。みんなで楽しく進めるためにも、アイスブレイキングの指導や練習は毎回行った。

## 参加者の能力を生かした自主的な進行

参加者は次第に、進んで準備を手伝ったり、自主的



自分の住む街のスポーツ施策について学ぶ

アイスブレイキングで仲間意識が生まれた



スマートスポーツ体験／室内ペタンク（ニチレクボール）



ポスターにはチームの企画が凝縮されている

に役割分担を行ったりするようになった。それぞれが素晴らしい経験に基づいた知識や技術を持っており、お互いが持つ力を出し合いながら進めていただくことができる。

例えば、救急救命法の講習では、認定資格を持っている方が主体的に動き、実習での補助、消防署との連携、用具の手配なども進んで行っていただいた。

講座では、当協会と関係のある大学の先生に座学の講義をお願いし、実技については当協会の公認講師が担当したので、講師の手配で特に苦勞した点はなかった。太極拳は、地元の太極拳クラブの方にご指導いただいた。

## 地域で親睦を深め今後の活動につなげる

運営する側の立場としては、参加者がお互いに交流しやすいような席の配置に留意し、今後の地域活動に向けて親睦を深めるよう、地域ごとにまとまって座ってもらうように工夫した。

今後の課題は、前述のように「スポーツ・レクリエーションサポーター」の概念を一般参加者にもわ



グループごとに考案した企画を発表



修了証といっしょに認定バッジも授与

かっていただけるよう解説したうえで開講することである。

## 充実したプログラム内容に満足の声

今回のプログラムを通して、スポーツ・レクリエーションの楽しさを実感し、「勉強を続けていきたい」という方が増えた。事実、今回の参加者で当協会の会員にすでに入会された方もいる。

プログラム内容が充実しているうえ、修了証ももらうことができ、「こういった講習会をほかでも受けたが、いままで参加した中で一番充実していた」との声もあった。特に修了証は大変喜んでいただいた。講座修了後も、参加者の数人の方にはレクリエーション・インストラクターの資格取得に力を注いで、活動を継続していただくこととなった。

また、参加者と総合型地域スポーツクラブが連携して、新たなプログラムを実施するための取組が進められている例もあり、実際的な活動に結び付けられそうである。

フォローアップも重要であり、参加者の今後の動きを見守っていく必要があるだろう。